

2024
9

Miss Japan News

ミス日本ニュース

2024年10月3日発行 vol.234
一般社団法人ミス日本協会

ミス日本

9月の活動ピックアップニュース

9/29

上下水道行政一体化を記念・歴代水の天使が大集合
水の天使感謝の集い

今年から上下水道の行政が一体化したことを記念して、水の天使による感謝の集いが開催されました。**歴代水の天使15名中、都合をつけられた13名が出席し、業界関係者の方々にお祝いと感謝をお伝えしていきます。**

ミス日本協会からは、**水の天使創設の構想を打ち出した当時国交省の加藤裕之さま、後押しいただいた当時下水道部長の岡久宏さまのお二人に感謝状を贈呈。**集まった多くの業界関係者に、歴代13名の天使たちが旧交を温め、現在の状況をお話しておりました。会場のそこかしこで笑い声が絶えない、心温まる会に参加者も主催者もにっこりこの楽しい1日となり、応援者と天使の結束力が強まりました。

9/25

パリ五輪メダリスト
フェンシング江村美咲選手祝福

パリ五輪にて日本人選手団の旗手を務め、自身も女子サーブル団体で銅メダルを獲得した江村美咲選手がミス日本協会に凱旋報告に來られました。**江村選手は2023のミス日本特別賞を受賞しています。**安藤と有馬、理事一同から花束を贈呈し、パリでのお話を沢山伺いました。

9/29

甲賀市 コウカEXPO2024



滋賀県甲賀市で開催されたコウカEXPOに公縁クロス機構が協力。みどりの大使の安藤さらりも駆けつけて、次世代モビリティのC+Walkやミスト車などの体験イベントを盛り上げました。

9/10

循環のみち下水道賞 表彰式



優れた水循環への取り組みの表彰式が国交省内講堂で開催。水の天使安井南が司会進行を務めました。会場には表彰に至った取り組みが解説展示。下水道を都市の冷暖房へ活用したり、医療業界との連携や、農作物への応用など、**水以外の他分野に恩恵をもたらす方法が数多く受賞**しており、安井も下水道の価値にさらに自信をもちました。

9/28

東京湾大感謝祭
東京WONDER下水道

水の天使安井が、東京湾大感謝祭にて作られた下水道を身近に学べるブース「東京WONDER下水道」に登場しました。水業界の企業が枠を越えて協力し合っただけでなく、一般の方々にも水循環のことを意識してもらうため、安井はステージやブースで張り切って紹介しておりました。

9月8日

山梨県
第36回下水道まつり



山梨県の釜無川浄化センターに水の天使安井が登場。子どもたちに水質実験や下水道探検ツアー、調査口ポットカメラ実演など体験してもらいます。

水の広報官として、安井は楽しい時間づくりに専念。子どもたちに学びと楽しさの時間を過ごしてもらいました。

9月22, 23日

水上バイク
特殊小型船舶免許 取得講習



海の日有馬佳奈が、水上バイクなどの海遊びに欠かせない資格の講習・試験に参加しました。見事一発合格です！

9月12,13日

全国森林組合職員連盟
全国研究集会にて講演



みどりの大使安藤が、全国の森林組合職員が集まる大会にて、特別講演を行いました。任期中に感じた現場の声、そして**子どもたちに森林体験をもたらしたい夢を紹介。森への思いをまっすぐに披露**しました。

9月25, 26日

あきた森林づくりカレーうどん
商品発表会とPR



木を使うために伐採したら、将来のための再造林が必要です。再造林の比率向上は全国的な課題です。そこで秋田県が独自にカップ麺を発売しました。売上の一部が再造林に使われます。地元の企業と森林組合が開発に集中し、超完成度のカップうどんに！秋田限定、ご賞味あれ！

9月14日

遠赤外線調理の実力！
炭フェスタ2024



国産木炭は海外製と比較して火力や持続時間など大きく優れています。この違いをBBQを通じて体験する炭フェスタに安藤が登場しました。炭火で焼かれた肉や野菜の美味しさで、笑顔いっぱいのイベントでした。

9月26日

大好きな将棋の入口
「将棋世界」スタディ将棋対談



海の日有馬が、マイナビ出版の「将棋世界」対談に登場。八代弥六段と、スタディ将棋で対局しながら対談を進めています。将棋の入口として子どもプレイ人口の増加に貢献するスタディ将棋。本誌は来月11月3日に発売です。

9月21日

全国森林組合連合会
森林の仕事ガイダンス



林業の仕事のリアルに触れる機会として、東京国際フォーラムに全国から林業関係者が集まる相談会が開催されました。みどりの大使安藤がイベントのPRを行いました。地方や郊外での生活に回帰するニーズが出てきており、多くの方が林業や森で生きるリアルな情報を当事者に相談してありました。

9月27日

中日本建設コンサルタント
創立60周年記念式典



水の天使安井が中日本建設コンサルタント社の創立60周年記念式典に司会として登場しました。歴代社長や功労者への表彰、その様子を見守る若手写真や新入社員たち。社の結束が強くなっていく機会の一助になりたい気持ちで進行し、懇親会では写真の皆さまと交流しました。

9月29日

サザエさんもりのわ話
ふきだしコンテスト表彰式

林業をテーマとした4コマふきだしコンテストの表彰式に安藤が司会として登場しました。会場にはサザエさんとマスオさんも登場。祝福ムードを盛り上げました。

9月の活動

- 8日 山梨県 第36回下水道ふれあいまつり/安井
- 10日 国交省 循環のみち下水道賞 表彰式/安井
- 12,13日 全国森林組合職員連盟 全国研究集会 講演/安藤
- 14日 全国燃料協会 炭フェスタ2024 ゲスト/安藤
- 21日 全国森林組合連合会 森林の仕事ガイダンス /安藤
- 22,23日 水上バイク・特殊小型船舶免許講習/有馬
- 25日 **パリ2024オリンピック フェンシングメダリスト**
江村美咲選手(2023ミス日本特別賞)凱旋報告/安藤,有馬
- 25,26日 あきた森林づくりカレーうどん商品発表会/安藤
- 26日 マイナビ出版「将棋世界」対談取材/有馬
- 27日 中日本建設コンサルタント創立60周年記念式典/安井
- 28日 東京湾大感謝祭 水ブースPR/安井
サザエさん一家もりのわ吹き出しコンテスト表彰式/安藤
- 29日 **水の天使感謝の集い /現役・歴代水の天使13名**
甲賀市コウカEXPO2024 ゲスト/安藤

10月の活動予定

- 1日 東京都下水道局 油・断・快適キャンペーンキックオフ/安井
- 3日 下水道管路管理技術施工展2024岩手 出演/安井
- 4-6日 **ファイナリスト向け勉強会 第1期**
- 5日 みえ森林フェスタ2024志摩 ステージゲスト/安藤
- 9日 2024神戸水道展 東亜グラウト工業ブース出演/安井
森林づくり全国推進会議 司会/安藤
- 11日 カンツールフェスタin大阪 出演/安井
- 12日 落合陽一デジタルアート展 特別講演・開幕イベント
対談出演/23GP吉岡
- 13日 シーバードDAY伊万里 /安井,安藤,有馬,石村
- 16日 Jforest全国森林組合代表者大会 /安藤
- 18or22日 東京都下水道局 神田下水道視察/安井
- 18,19日 第47回全国育樹祭inふくい 公式記録撮影/安藤
- 19日 第12回マンホールサミットinとやま 総会司会/安井
関西フローティングボートショー2024/出演有馬
神奈川県 下水道ふれあいまつりin柳島 出演/23水竹田
- 20日 第47回全国育樹祭inふくい 式典出席/安藤
- 21日 2024森林・林業・環境機械展示実演会 出演/安藤
- 22日 木づかいシンポジウム2024 司会/安藤
管路診断コンサルタント協会 総会懇親会司会/22水横山
- 24日 全国一般廃棄物環境整備協同組合連合会 司会/安井
全国素材生産業協同組合連合会50周年記念式典/安藤
- 25日 カンツールフェスタin愛知 出演/安井
- 26日 おかやま木材フェスティバル2024 出演/安藤
神奈川県 下水道ふれあいまつりin酒匂 出演/安井
- 29日 全国上下水道コンサルタント協会合同技術講座/安井
- 30日 下水道促進全国大会&提言活動 /安井

9月のメディア掲載

6,13,20,27【WEB】FITNESS LOVE ミス日本便り掲載

- 【冊子】日本下水道協会「下水道協会誌」寄稿/安井
- 【冊子】林野庁「情報誌林野」寄稿/安藤
- 【冊子】全日本海員組合会報誌「海員」寄稿/有馬
- 【冊子】日本海事広報協会「海上の友」活動掲載/有馬
- 【冊子】全国森林組合連合会「森林組合」活動掲載/安藤
- 【冊子】武道館「月刊武道」寄稿5p/大会委員長和田あい

@@@専務理事・和田健太郎の編集後記@@@
水の天使、設立までのお話

歴代水の天使が13名も集まった「感謝の集い」は、ミス日本協会の主催で、水関連企業や団体の協賛をいただいで行われました。ミス日本の本大会以外での主体開催は久しぶりです。

水の天使は、2011年に私個人が社会人ゼミで知り合った、当時の国土交通省下水道部の加藤裕之さま（現・東京大学特任准教授）が掲げた以下の構想が発端です。

「いずれ何年後かに、上水道、下水道、ダム、農業用水、工業用水など、各省庁に別れたあらゆる水管理がひとつになる時代が日本にも来る。しかし今はまだ現場レベルの機運は低調なので、今から水に横串を指す存在を作りたい。そして水業界全体をもっともっと仲良く一丸となるようにしたい」他にも立ち上げ理由として「業界の課題解決」などいろいろあったのですが、一番私の心に残った言葉が上記でした。この夢に、私自身の「ミス日本が社会でもっと必要とされる役割を果たしたい」という気持ちが強く共感し、水の天使を作りたい！となりました。構想や夢を持ち、それを適時に表現できれば共感者（アーリーアダプター）を仲間に加えることができるかとされています。この場合、私は共感者でした。

ところで、水の天使はすぐには立ち上がりません。水業界の方々からすれば「ミス日本が本当に役に立つのか？」という気持ちだったことでしょうか。そこで国交省で審査会が行われることになりました。ミス日本からは2011年のミス日本グランプリの谷中麻里衣さん、ミス着物新井寿枝さんが出席。審査側には省の職員や企業の方々が出席し、肯定・否定の両方の視点がありました。出席者の中である方が「近タイイベントがあるから、一度チャンスをお試ししてみよう」と機会を下さいました。その方は、後にミス日本コンテストにご協賛もいただくことになる管清工業株式会社代表の長谷川健司様でした。

チャンスといいますが、ほぼ試練。2011グランプリ谷中さんは、前提知識がほぼない状態で、下水道管路管理技術施工展に出席します（10月3日に安井が出席していますね）。谷中さんは持ち前の向学心とコミュニケーションの力で、来場者はもちろん、出展されていた皆様をも勇気づけてくれました。後から考えると「0代目の水の天使」ともいえる姿がありました。これ以後「水の天使を作ってもいいんじゃないか」という方が出てきてくれるようになりました。

他にも書ききれないほど多くの方の助力があって、水の天使は2012年に設立。運営が開始されることになりました。初代の酒井美帆さんをはじめ、歴代受賞者全員が頑張ってタスキを繋ぎ、水の天使の輪を徐々に大きくしてくれています。